

# 参画と協働のまちづくり

ガイドライン改訂版  
概要版

参画・協働と聞くと「難しそう」というイメージがあるかも知れません。しかし、私たちが参加している地域の環境整備事業や花いっぱい運動、地域の活性化イベントなど身近な取組こそが参画・協働なのです。



ひとりの人間やひとつの団体には限界があります。いろいろな人や団体、行政がお互いのいいところを持ち寄り、様々な課題の解決や夢の実現に向け、連携、協力することにより、参画と協働のまちづくりをさらに推進しましょう。

## 👍 ガイドライン改訂の背景

### 少子高齢化・人口減少

西脇市の人口は、25年後には約3万人に減少すると予測されているけど、みんなで高齢者を支えられるのかなあ。



### 自発的な市民活動の活発化



活発に活動しているNPO法人やボランティア団体も増えてきているよ。

### 地方分権の進展

地方分権が進むと、地域の課題を解決するために私たちの活動がこれまで以上に重要になるよ。



### 地域コミュニティの機能低下

自治会では、女性会・子ども会・青年団・老人会などの各種団体が少なくなって、行事やお祭りなどが、できにくくなってきたよ。



社会環境の大きな変化に対応し、安心して暮らし続けられる地域社会を実現するためには、参画と協働のまちづくりが必要です。



平成27年3月

西脇市

## 参画とは… 私たちがまちづくりに主体的に関わり、行動することです。

まずは住んでる地域に関心を持ちましょう！



タウンミーティング



まちづくりワークショップ

パブリックコメント

住民説明会

審議会・検討委員会

タウンミーティング

ワークショップ

無作為抽出による市民討議

広聴

政策提案

住民投票

…参画の手法…



私たちの意見を市政に反映させるための参画には様々な手法があります。

これら以外の手法も調査・研究する必要があります。

## 協働とは… 私たちのまちを住み良くするため、知恵を出し合い、協力することです。

市民、市民活動団体、事業者、市などが協力しあいましょう！



補助団体の活動



活動団体の情報交換

市民、市民活動団体、事業者などが、それぞれの特性を發揮し、きめ細かく、質の高いサービスの提供を行い、地域や市の課題を解決します。

補助

後援

共催

実行委員会

事業協力

協働型委託

情報提供・情報交換

…協働の手法…



事業の目的や内容、期待される効果、相手の特性によって最もふさわしい手法を選択します。

# 5本の柱

参画と協働のまちづくりを進める基本的な方向について

5つの柱に沿った具体的な取り組みを進めていきます。

**①**  
**みんなで  
取り組む**

まちづくりへの意識を高め、  
進んで参加します。

**②**  
**みんなが  
知ってる**

それぞれの主体が  
積極的に情報を  
提供します。

**③**  
**みんなを  
活かすあう**

市民活動を活動場所や  
資金面から支援し、  
相談体制を整備します。

**④**  
**みんなが  
かかわる**

市政の各段階への市民参画や  
各主体間の協働を推進します。



**⑤**  
**みんなで  
助けあう**

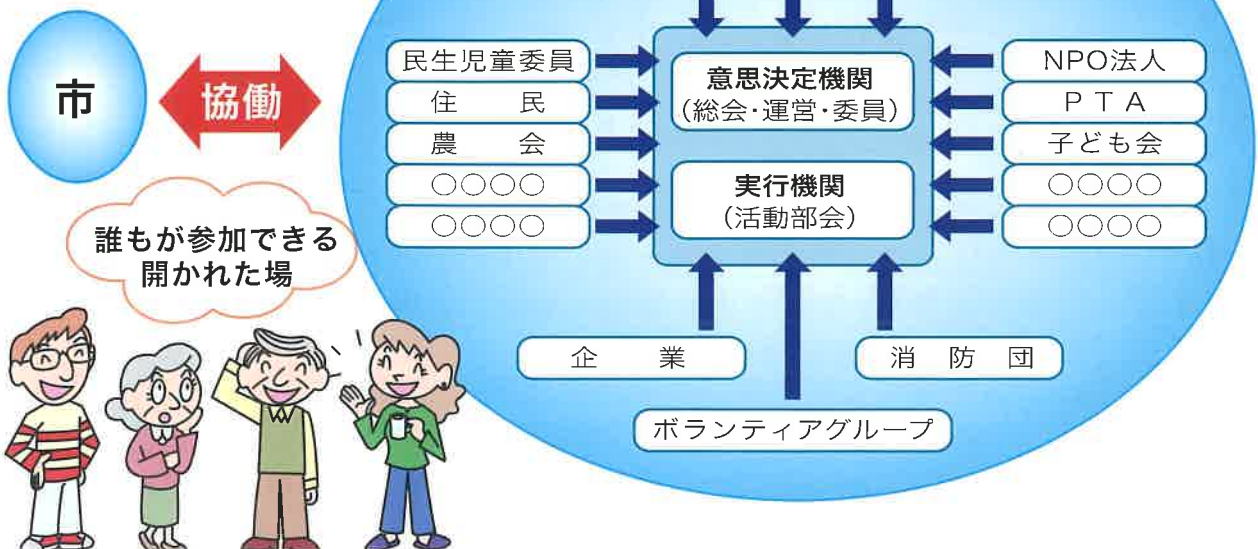
## まちづくりへの体制づくり

西脇市における地区のまちづくりを推進する組織として「地域自治協議会」の設置について検討します。

「地域自治協議会」では、西脇・津万・日野・重春・野村・比延・芳田・黒田庄の8地区において、区長会を中心に、各種団体、地区内の個人や法人などが、地区の活性化や様々な地区課題の解決に向けて、協力・連携して取り組む組織を想定しています。

## 地域自治協議会とは？

…イメージ図…



# ガイドラインの推進に向けて

## 市民

西脇市に在住・在勤・在学している人など

## 地域コミュニティ

各地区区長会、自治会・町内会、まちづくり協議会、各種団体など

## 市

議会及び市長、教育委員会、農業委員会などの執行機関

## 市民活動団体

ボランティア団体、NPO法人などの社会貢献活動を行う組織及び団体

## 事業者

一般企業、公益法人(公益社団法人、公益財団法人、社会福祉法人、学校法人、医療法人など)、経済団体等の組織

…協働の主体…



…協働の役割…

協働を進めていくためには、担い手がそれぞれの特性を發揮していくこと、それぞれがその役割を認識することが大切です。

市民

- ・市民一人ひとりが地域に関心をもちましょう。
- ・地域活動に自発的に参加しましょう。
- ・まちづくりの主役である自覚を持って支えあいましょう。

地域  
コミュニティ

- ・他の地域での先進的な取組を積極的に導入しましょう。
- ・住民が参加しやすい組織づくりに努めましょう。
- ・地域の課題を自ら探し、その解決に向けて自ら取り組みましょう。

市民活動団体

- ・活動情報を積極的に発信しましょう。
- ・多くの市民を巻き込んで活動の輪を広げましょう。
- ・自治会や他の団体とのネットワークを築きましょう。

事業者

- ・持っている情報や技術を地域や市民の活動に活かしましょう。
- ・人的支援や資金支援を通じてまちづくりに参加しましょう。
- ・従業員が町づくりに参加しやすい環境をつくりましょう。

市

- ・市民や市民活動団体に必要な行政情報等を提供します。
- ・市民活動を促進されるよう助成制度や人的支援、活動拠点の提供を行います。
- ・参画と協働を推進するため人材の発掘や支援を行い、職員一人ひとりの協働意識を向上します。